

質問への回答

鳥取県病院局事務系 DX 導入支援業務に係る質問について、以下のとおり回答します。

No.	質問	回答
1	○提案資料について 提案資料をPowerPointで作成し、PDF形式に変換してご提出することを予定しています。 仕様に「次の項目ごとに1項目3枚以内で」との枚数制限があります、PowerPoint形式で作成する場合、この「3枚」は「3スライド（PDFの3ページ分）」という認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	○成果物（報告書）の記載粒度について ・仕様書該当箇所： 5（2）成果物・報告書等 ・質問内容： 報告書について、事務系業務ごと（例：旅行命令・復命、物品請求・修繕請求等）に個別の改善方策および導入推奨アプリケーション等を記載する粒度を想定されていますでしょうか。それとも、病院局全体のシステム体系・方向性を中心に取りまとめる形を想定されていますでしょうか。	個別の事務系業務ごとの改善方策及び導入推奨アプリケーション等を記載いただいた上で、業務ごとの推奨アプリケーション同士の連動性・互換性などを踏まえた病院局全体のシステム体系・方向性についても記載をいただきたいと考えています。
3	○成果物（報告書）の分量について ・仕様書該当箇所： 5（2）成果物・報告書等 ・質問内容： 報告書の全体分量につきまして、目安となるページ数等がございましたらご教示ください。	仕様書や委託者との協議による必要な項目が記載されていれば、ページ数の指定はありません。

No.	質問	回答
4	○概算費用の算出範囲・単位について ・仕様書該当箇所： 4（4）概算費用の算出 / 5（2）成果物等 ・質問内容： 概算費用につきましても、業務単位（例：旅行命令・復命システム〇〇円）で算出することを想定されていますでしょうか。それとも、導入するアプリケーション・端末単位などでまとめて算出することを想定されていますでしょうか。	基本的には業務単位で算出することを想定しておりますが、システム・アプリケーションによっては複数業務を包含するものがある可能性もありますので、どの業務を包含するかわかるような記載があればシステム・アプリケーション単位で算出することも問題ないと考えています。 また、新たに端末が必要になる場合は、必要台数、概算費用も算出していただくことを想定しています。
5	○検討チームの現状の組成状況について ・仕様書該当箇所： 4（1）検討体制の構築支援 等 ・質問内容： 検討チームは、現時点で組成済みでしょうか。それとも本業務の受託・開始後に組成される予定でしょうか。	組成済みです。
6	○検討チームの構成・体制について ・仕様書該当箇所： 4（1）検討体制の構築支援 等 ・質問内容： 検討チームの想定人数および構成員の職種（事務職中心か、看護師等の医療職も含まれるか、情報システム担当職員が含まれるか等）についてご教示ください。	構成は病院局2名、中央病院2名、厚生病院2名の計6名です。いずれも事務職員で、医療職や情報システム担当職員は含まれません。
7	○現状希望しているシステム候補について ・仕様書該当箇所： 4（2）課題の整理・検討 等 ・質問内容： 現時点で導入を検討・希望されているシステムやアプリケーションの具体的な候補（例：勤怠管理、各種申請、電子決裁等）がございましたら、差し支えない範囲でご教示ください。	「仕様書3 業務の目的」に記載のとおり、勤怠管理システムや人事評価・自己申告システム、旅行命令・復命システム等の各種申請、電子決裁等を想定していますが、これに限らず課題分析結果に応じて検討したいと考えています。

No.	質問	回答
8	○現状の検討状況・課題について ・仕様書該当箇所： 4（2）課題の整理・検討 等 ・質問内容： 現時点での検討が進んでいない主な要因につきまして、以下のいずれの状況に近いかご教示ください。 ア. 導入候補は複数あるが、比較検討や選定作業が進んでいない イ. どの業務にどのような技術・システムが適用可能か整理できていない ウ. その他（具体的に記載可能な範囲でご教示ください）	「イ. どの業務にどのような技術・システムが適用可能か整理できていない」が近いと考えています。
9	○支援業務終了時の到達目標（着地点）について ・仕様書該当箇所： 3 業務目的 / 4 業務内容 ・質問内容： 本業務終了時点で目指される状態は、以下のいずれを想定されていますでしょうか。 ア. 導入する具体的なシステム・アプリケーションまで決定した状態 イ. システム導入の大枠の方向性を整理した状態（個別選定は令和9年度以降の検討とする）	「イ. システム導入の大枠の方向性を整理した状態（個別選定は令和9年度以降の検討とする）」を想定していますが、システム導入に係る大まかな仕様については、今回の業務でとりまとめることを想定しています。
10	○次年度（令和9年度）以降の想定について ・仕様書該当箇所： 3 業務目的 / 4 業務内容 ・質問内容： 令和9年度以降は、別予算・別体制にて導入・本稼働を進める想定でしょうか。それとも、本業務の枠組みの中で導入完了までを目指す想定でしょうか。	令和9年度以降は、別予算・別体制にて導入・本稼働を進める想定です。
11	○ネットワーク情報開示の手続きについて ・仕様書該当箇所： 4（3）システム要件・ネットワーク環境等の整理 ・質問内容： 提案検討および要件整理に必要な院内ネットワークやLG-WAN等のセキュリティ情報につきましては、受託者が直接外部へ照会するのではなく、貴局から関連資料等をご開示・共有いただく形での対応（確認）を想定しておりますが、この認識で相違ないでしょうか。	お見込みのとおりですが、どのような事項・資料の開示・共有を求めるかは、受託者で整理・まとめていただくことを想定しています。

No.	質問	回答
12	○概算費用の算出におけるベンダー照会について ・仕様書該当箇所： 4（4）概算費用の算出 ・質問内容： 算費用の算出にあたりましては、受託者が見積依頼用の情報提供依頼書等を作成・準備し、貴局（プロジェクトメンバー）から各ベンダーへ概算見積もりの提出を依頼していただく形での対応を想定しておりますが、このような進め方で問題ないかご教示ください。	お見込みのとおりです。
13	○「個々の事務」の洗い出し単位について ・仕様書該当箇所： 4（2）個々の事務の整理・検証 ・質問内容： 仕様書4（2）に記載の「個々の事務」の洗い出し・整理は、県立病院ごと（病院単位）に行うものという理解で相違ないでしょうか。	お見込みのとおりです。なお、本業務における洗い出しの具体的な整理手法や単位、検討チームへの支援アプローチについても、企画提案書等作成要領1（2）アのウに基づき提案内容に含めていただくことを想定しています。
14	○ネットワーク構成の見直し範囲について ・仕様書該当箇所： 4（3）システム要件・ネットワーク環境等の整理 ・質問内容： 本業務における検討範囲について、以下のどちらを想定されていますでしょうか。 ア. 現行のLG-WAN環境・ネットワーク構成を前提とし、その範囲内での最適解を検討する イ. 必要に応じて、ネットワーク構成の変更や再構築（新規構築等）も選択肢に含めて検討する	「イ. 必要に応じて、ネットワーク構成の変更や再構築（新規構築等）も選択肢に含めて検討する」を想定しています。
15	○対象病院のネットワーク構成について 対象病院の基本的なネットワーク構成を開示いただけませんか。 例）無線LAN環境が整備されており、一つのアクセスポイントにHIS系、インターネット系、〇〇系のSSID・VLANが設定されている。ネットワークはHIS系、インターネット系、他があり、各ネットワークへアクセスが不可など。	セキュリティ上の観点から、公募段階で詳細な資料、構成図等の開示は行いません。本業務を受託した事業者に対して、契約締結後に現状把握や概算費用算出に必要な範囲で開示を行うことを考えています。

No.	質問	回答
16	○個人端末の利用について 業務に個人所有の端末利用は可能でしょうかまた、可能な場合、個人端末利用に関する院内規定などはございますでしょうか。	現状、個人所有の端末の利用は不可であり院内規程などはありませんが、今回の業務においては、知事部局と共用する人事評価システム等へのアクセスを除いて、個人端末の利用による業務効率化の検討も選択肢に含みます。
17	○既存の端末数について 各ネットワークセグメントで用いられている既存の端末（PC、タブレット、スマートフォン）は何台でしょうか。 併せて、業務系端末環境につきまして、端末（PC）台数、スマホ端末の台数をお教えてください。	以下のとおりです。 <中央病院> ・LG-WANネットワーク端末 PC 約230台 ・院内ネットワーク端末 PC 約1,300台 タブレット 約20台 ・インターネット接続系端末 PC 約40台 タブレット 約30台 <厚生病院> ・LG-WANネットワーク端末 PC 約210 台 ・院内ネットワーク端末 PC 約500 台 ・インターネット接続系端末 PC 約10台
18	○既存ベンダーとの役割分担について 今後、システム連携や既存システムへ改造等が発生する想定で、既存ベンダー様との役割分担について現時点での構想をお教えいただけませんかでしょうか。	既存システムの改造については、本業務でとりまとめた仕様等を示して既存ベンダーに対応を依頼することを想定しています。 システム連携については、その内容により既存ベンダーとの協議により役割分担を検討することになります。
19	○業務エリアについて 現場環境の調査に関わる概算費用算出の注意事項の支援にあたり、業務エリアの把握をしたいと考えております。事前に業務を行うエリアを示したフロア図を提供いただけませんかでしょうか。 提供が困難な場合、その範囲と面積をまとめた資料をご提供いただけませんかでしょうか。	No. 15と同じ

No.	質問	回答
20	○報告書について 成果物として、2点の報告書の提出を求められておりますが、成果物の内容に基準はございますでしょうか。また、基準を満たさない場合のペナルティ等はございますでしょうか。	仕様書に記載の事項が報告書に含まれていない場合、「仕様書11 業務完了報告及び検査（2）」に基づき補正を求めます。
21	○再委託について 再委託する業務に本業務の中核となる部分が含まれている場合は承認しないと記載がありますが、中核となる部分とは具体的にどのような業務を指すのでしょうか。	資料収集等の補助的業務を除いた、本業務の根幹となる企画立案、検討チームの先導、方針のとりまとめ等の業務を指します。
22	○業務実績について 業務遂行が期待できる業務実勢について評価基準が設けられておりますが、求められる業務実績とはどのような実績となりますでしょうか。	本業務と同様に業務の効率化及び情報技術活用に関するコンサルティングに関する業務その他本業務を実施する上で有用な業務実績を想定しています。
23	○導入のロードマップについて システムの選定期間、カットオーバーの目標期間はいつ頃を想定されていますでしょうか。	今回の業務は、県立病院の事務系業務の効率化及びDX化について、一定の方向性をとりまとめることを目的としており、具体的なシステム選定は別業務として令和9年度以降の実施を想定しています。また、新システムはできれば令和10年度に稼働開始したいと考えています。
24	○現場における端末利用環境と業務課題 病院現場における共有端末の配置状況や、勤務管理・各種申請処理の集中時における待ち時間・混雑などの定性的・定量的な運用課題について、開示可能な範囲でご教示いただけますでしょうか。	端末の配置状況については、No.17のとおりです。 勤務管理・各種申請処理の集中時における待ち時間・混雑について定量的には示せませんが、年末調整や人事評価など季節的な申請処理について昼休憩や時間外に入力が集中して混雑が発生する、希望の時間に入力できない等の状況があると認識しています。
25	○紙書類の運用・保管状況 決裁・申請業務等に伴い発生している紙書類の発生頻度や、それらの保管・管理運用における現状のボトルネックについてご教示ください。	時期や病院により異なりますが、多い日は200件/日程度の紙決裁が回議されることがあります。これまでの決裁・申請業務等のやり方を踏襲していることが紙書類の発生頻度が高い要因ですが、紙書類が多いことにより保管場所や紙運用された案件データの二次利用などが課題となっています。

No.	質問	回答
26	○携帯端末・スマートデバイスの活用構想 院内連絡用端末（PHS等）の運用状況および、今後のスマートデバイス活用に向けた構想や導入意向についてご教示ください。	現状、両病院とも院内連絡端末はPHSです。スマートデバイス活用について現時点で確たる構想はありませんが、電波法の改正によりPHSの安定利用が難しくなるため、今後院内連絡用端末としてスマートフォンの導入を想定しています。
27	○既存の調査データ・ヒアリング結果の有無 勤務管理や申請業務、決裁手続き等の現状課題の抽出にあたり、これまで現場職員（医療従事者等）や事務担当者を対象としたアンケート調査やヒアリング等の実施実績（または既存の集計データ）はございますでしょうか。	本業務の実施にあたり組成する検討チームにおいて、事務担当者を対象としたアンケート調査を実施予定ですが、既存資料として提供できるものではありません。
28	○ネットワーク構造およびシステム全体像 事務系ネットワークと医療系ネットワークの接続環境・分離状況、および関連する主要システムの構成概要（構成図等の共有可否）についてご教示ください。	No. 15と同じ
29	○独自開発・個別運用のシステム仕様 現在庁内等で独自運用されている関連システム（人事関連、申請・決裁系等）の機能概要や連携仕様に関するドキュメントの開示が可能かご教示ください。	No. 15と同じ
30	○セキュリティガイドラインおよび端末接続規定 医療情報セキュリティに関するガイドラインへの対応方針、および事務系ネットワークに対するモバイル・外部端末からのアクセス制限（閉域網・認証等の要件）の規定についてご教示ください。	厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等に準拠した運用を行っています。また、現状、知事部局と共有している事務系ネットワーク上の人事評価システムや勤怠管理システム等に対するモバイル・外部端末からのアクセスは認めていません。ただし、院内ネットワークに関してはクラウドサービスを利用している事例もあり、セキュリティが担保されていればモバイル・外部端末からのアクセスを全面的に排除しているものではありません。

No.	質問	回答
31	○職員認証ルール 現行の職員認証基盤（ICカード等の利用状況）があればご教示ください。	各種端末への職員認証は、パスワードの入力や顔認証により行っています。
32	○人事・勤務データの保持要件および外部連携 出入りや更新の多い職員データの過去履歴保持要件、および既存データソースとのデータ連携（CSV/API等）における実態および前提条件・技術的制約についてご教示ください。	職員データについては、お見込みのとおり、職員の退職・再度の採用や情報更新が生じますので、基本的にデータの削除は想定しておらず、できるだけ長期の保持・管理したいと考えています。現状、人事管理システムが複数ありますが、二重入力等が不要な自動連携やデータの一元管理が可能になると効率化につながると考えています。 また、既存データ連携の実態や技術的制約については、現在人事系システムは既存ベンダーが保守管理をおこなっているため、詳細な連携仕様は現時点で提示できません。本業務の受託後に、発注者と共同で既存ベンダーとの協議により実態調査等を行っていただく想定です。
33	○推進体制の確認 本支援業務における発注者側の推進体制（想定される対応部署・会議体等）についてご教示ください。	本業務に併せてNo. 6のとおり、事務系DX検討チームを組成しています。
34	○事業化予算確保のタイムラインと求められる成果物 本支援業務の成果物をもとに次期システム・DX整備の予算要求（県議会提出等）を行うタイミング、およびそのために弊社側（受託者）に求められる資料作成支援（仕様書草案、概算費用見積、効果検証書等）の具体的範囲と提出期日をお教示ください。10月上旬の契約締結後、現場ヒアリングや既存システムの現状調査を行い、精度と実現性の高い概算費用および仕様書案を作成するため、成果物（または概算予算の確定）の提出時期を12月末以降と設定することは可能でしょうか。予算要求手続上の許容範囲をご教示ください。	成果物は、業務期間末である令和9年3月19日（金）までに納品いただければ問題ありません。

No.	質問	回答
35	○提案書における概算費用の記載有無 今回ご提出する提案書におきまして、DX化に係る概算費用を含める必要はないという認識で相違ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。